

## 第48回 岡崎市小中学校技術・家庭科作品展

1 趣 旨 児童生徒にものづくりの楽しさや喜びを伝え、相互に学び合う場とする。また、家庭科、技術・家庭科の学習について、広く市民に紹介する場とする。

2 期 日 令和3年10月16日（土）午前10時～午後3時

3 会 場 岡崎市総合学習センター（SGC）多目的ホール  
（理科作品展は10月9日（土）に開催）

4 テーマ 『 確かな技 受け継ぐ心 』

5 内 容 ★（赤字）は大きな変更点

（1）市内小学校家庭科で製作した作品展示 ★各校隔年展示

（2）市内中学校技術・家庭科の授業や部活動で製作した作品展示（今年度815点）

（3）愛教大附属特別支援学校の作品展示

6 表 彰 出品者へ「入選」の賞状

7 準備・片付け ★令和3年度より、準備と片付けを半数に分担する

（1）準 備 10月15日（金）午後 会場設営・作品搬入・作品展示

（2）片付け 10月16日（土）15時より 作品撤去・会場解体・パネル搬出・作品搬出

8 その他

（1）現職研修委員会 家庭、技術・家庭部ホームページによる情宣

（2）岡崎市内全校児童・生徒へチラシの配付

（3）愛産教、三教研、各関係者への案内ハガキ送付

（4）本年度の技術・家庭科作品展の特徴を報道機関へ紹介

（5）本年度の特徴・展示方法の工夫点

★出品作品数を減らしたことで、より精度の高い作品展示

・参観者が見やすいように、領域別に作品展示

・作品の製作過程が分かるプレゼンテーションを準備し、前面スクリーンに投影

★準備・片付けの分割や時間短縮による負担軽減（働き方改革①）

★当日の運営人員の削減（働き方改革②）

★来場者へ新型コロナウイルス感染症対策の徹底

### 第48回

技術・家庭科作品展は、3年ぶりに会場で開催をすることができ、1,300名近くの皆さまにご観覧いただき、大盛況に終えることができました。

・各校の出品作品

### 中学校

#### 技術分野

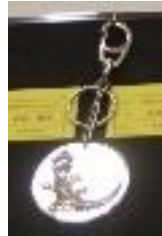


伝統技能の漆塗りを  
用いた重箱



フェルトで装飾を施した  
アタッシュケース

金属を溶かして  
作ったキーホルダ



電気エネルギーを光や音  
に変換する作品



地元の野菜、法性寺ネギの栽培

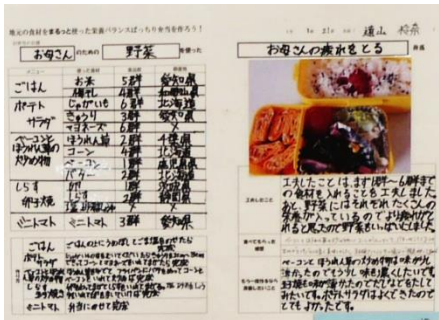


計測・制御用プロ  
グラミングロボット

#### 家庭分野



中学生になるまで  
を振り返った自分  
史ワークシート



地元食材を使った弁当づくり  
レポート



ポケットをアクセント  
にしたTシャツ

フェルトを利用した  
指人形



日本の伝統技能である刺し子  
を取り入れた刺し子入り箸袋

### 小学校



トートバッグにも  
なる防災頭巾(左)

使用目的に合  
わせて工夫した  
トートバッグ(右)



#### 部活動



#### 附属特別支援学校

